

令和8年度 全国学力・学習状況調査の結果について

下松市教育委員会

1 全国学力・ 学習状況調査 の結果公表

令和8年度全国学力・学習状況調査（令和8年4月23日実施）の結果についてお知らせします。本調査は、小学校6年生と中学校3年生を対象に、学力の状況や児童生徒の生活習慣、学習環境等の状況を把握するとともに、児童生徒への学習指導の充実や学習状況等の改善に役立てるものです。本年度は、国語、算数・数学、英語（英語は中学校のみ実施。オンライン方式。）が実施され、併せて、児童生徒質問調査により、生活習慣等に関する調査を行いました。

全国・山口県の 結果

小学校	平均正答率（％）	
	全 国	山口県
国 語	60.9	62
算 数	56.4	57

中学校	平均正答率（％）	
	全 国	山口県
国 語	63.9	64
数 学	57.0	57
英 語※	49.9※	49.5～50.4※

※ IRT スコア：各設問の正誤パターンの状況から学力を推定し、500を基準にした得点で表したものの。

下松市の結果

下松市の平均正答率について

小学校、中学校ともに、全ての教科において、全国、山口県の平均正答率を上回る結果となっています。

2 教科に関する 結果

◎：相当数の児童生徒ができている点 ▲：課題のある点

小学校 国 語

- ◎ 比喩や反復などの表現の工夫に気付くことができる。
▲ 漢字を文の中で正しく使うことができる。



小学校 算 数

- ◎ 示された二つの表から、集計に誤りのある項目を見付け、その根拠を表の中の数と言葉を用いて記述できる。
▲ 示された情報を基に、数量の関係に着目して、条件に合う量を求めることができる。



中学校 国 語

- ◎ 文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものにするができる。
▲ 文脈に即して正しく漢字を書き、語句を文章の中で使うことができる。



中学校 数 学

- ◎ 事柄が成り立つ理由について、文字を使って説明するための方針を立てることができる。
▲ 数学的に表現したことを事象に即して解釈し、問題解決の方法を数学的に説明することができる。



中学校 英 語

- ◎ 日常的な話題について、短い文章を読み、概要を捉えることができる。
▲ 社会的な話題について、短い文章を読み、要点を捉え、考えとその理由を書くことができる。



3 児童生徒質問調査の結果

- ◎ 「困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか」と答えた児童生徒の割合が高いこと。
- ◎ 「昨年度受けた授業で、PC・タブレットなどの ICT 機器を使用した」と答えた児童生徒の割合が高いこと。

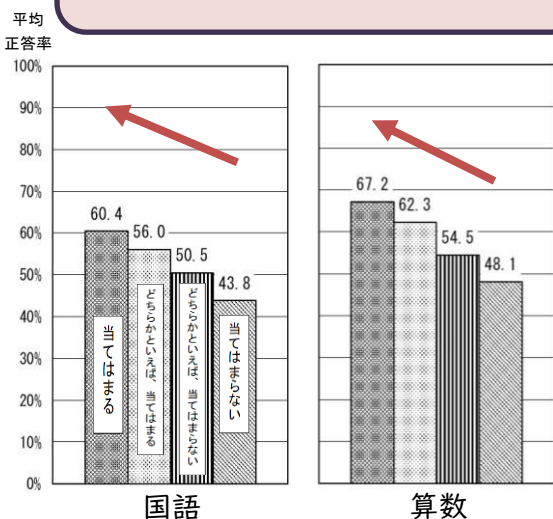
- ▲ 「国語・算数（数学）の勉強が好き」と答えた児童生徒の割合が低いこと。
- ▲ 「分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫すること」と答えた児童生徒の割合が低いこと。

4 クロス集計による結果

* クロス集計・・・「児童生徒質問紙調査」と「各教科の平均正答率」との相関関係を調べたもの。

小学校

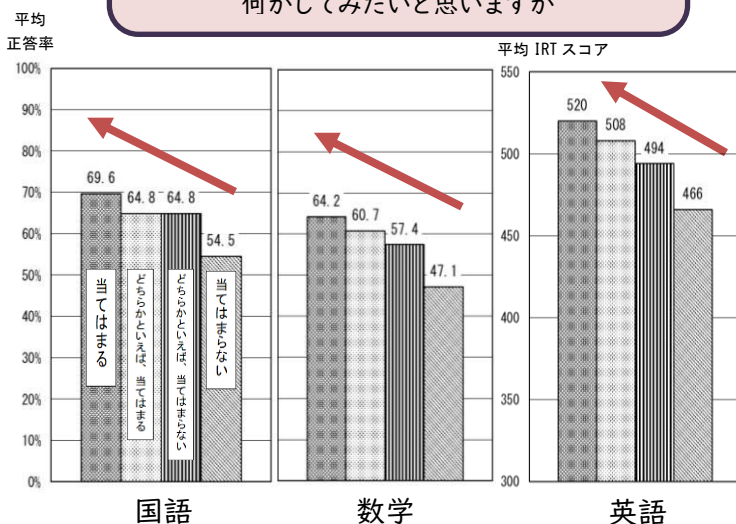
毎日、同じくらいの時刻に起きていますか



「毎日、同じくらいの時刻に起きている」と答えた児童ほど、平均正答率が高い傾向が見られます。

中学校

地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか



「地域や社会をよくするために何かしてみたい」と答えた生徒ほど、平均正答率が高い傾向が見られます。

5 今後の取組

★ 学 校

●学校の組織的取組の強化

（教科・学年の枠を超えた研修の推進、学力向上プランの見直し・改善、中学校区における小中連携の取組、ICT 機器を活用した授業実践等）

●児童生徒の「学力」の向上をめざす授業改善

（「キラリくだまつ授業づくり」の活用や、誤答分析を生かした授業改善への取組、「学び直しの場」の充実等）

●校内研修の活性化と指導の充実

（「主体的・対話的で深い学び」をめざした授業や研修の充実。紙媒体とタブレット端末による「やまプリ CBT」を併用した「やまぐち学習支援プログラム」への取組。「よむ yomu ワークシート」の活用等）

★ 家庭・地域

●学習・生活習慣の確立

（「家庭学習の手引き」等の活用、家庭における生活習慣の見直し等）

●コミュニティ・スクールを生かした学習支援、ユニット型研修による人材育成（丸つけボランティアなど地域人材による学習支援）、学力向上をテーマにした児童生徒、地域、教職員等による話し合い

★ 下松市教育委員会

●「主体的・対話的で深い学び」をめざした授業づくりに関する指導・助言

●「キラリくだまつ授業づくり」を活用した授業改善の促進

●下松市学習指導実践研究校の指定

●下松市教育研究所における「学びを楽しむ子」を育てる学習展開の研究

●学力向上担当教員等研修会の実施による研修の質の向上等